

各 位

会社名 株式会社プリンパル・コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 菊地 博紀
 (JASDAQ・コード3587)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役 井上 政隆
 電話 03-3582-3190(代)

通期業績予想と実績値の差異および特別損失等の計上に関するお知らせ

平成23年11月14日に公表しました平成24年3月期(平成23年4月1日~平成24年3月31日)業績予想と本日公表の決算につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。また、特別損失を計上することになりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	2,266	347	346	347	円 銭 4.68
実績値(B)	1,908	496	618	813	10.97
増減額(B-A)	358	149	272	466	-
増減率	15.8%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	1,510	178	246	294	4.23

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	41	21	20	円 銭 0.27
実績値(B)	104	433	1,137	15.33
増減額(B-A)	63	454	1,157	-
増減率	153.66%	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	21	303	303	4.09

2. 差異が生じた理由

売上高につきましては、年末年始のスーパーにおける売り上げが思ったほど伸びず、また、慢性的な仕入れ資金の不足により売上を伸ばせなかったことにより、前回予想を下回ることとなりました。営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、社内および社外調査委員会による調査の結果、過年度決

算の修正を行ったことおよびこれにあわせて大規模な減損および引当を行ったことにより前回予想を大きく下回ることとなりました。

こうした結果、連結決算では、売上高については、19億8百万円と、前回予想比3億58百万円の減少（増減率15.8%減）となりました。営業損失は、4億96百万円と、前回予想比1億49百万円の減少となりました。経常利益は、6億18百万円と、前回予想比2億72百万円の減少となりました。当期純損失は、8億13百万円と、前回予想比4億66百万円の減少となりました。また、個別決算では、前回予想時には環境事業の数字が予想に反映されておらず、少ないながらも環境事業を開始したことで、当初の予想を63百万円上回る1億4百万円となりました。経常利益、当期純利益につきましては、上記理由によりそれぞれの数字となりました。

3. 特別損失等の計上について

当社は、当社の連結子会社である㈱ハミングステージが有する直営スーパー店舗の収益性の悪化により、店舗固定資産の回収可能額が著しく低下したことから特別損失として、減損損失1億42百万円を計上いたしました。また、今期に発生した破産更正債権への貸倒引当金繰入額29百万円、訴訟損失引当金繰入額19百万円を計上し、連結決算においては合計約2億円の特別損失を計上いたしました。

個別決算においては、上記の他に営業外費用として、平成23年5月から7月に短期借入を行った際の資金調達費用100百万円、特別損失として、㈱ハミングステージの株式の評価を見直し、関係会社株式評価損656百万円を計上いたしました。

以 上